

家庭科年間指導計画(シラバス)

第5学年

広島市立草津小学校

学習目標

- (1) 衣食住や家庭生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活を支えているものが分かり、家庭生活の大切さに気付くようにする。
- (2) 製作や調理など日常生活に必要な基礎的な技能を身に付け、自分の身の回りの生活に活用できるようにする。
- (3) 自分と家族などとのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てる。

授業の工夫

児童が家庭科の学習は「生活とつながりの深い学習である」という実感をもつことができるような授業を心がけていきたいと思えます。そのために身近な資料や具体物・プリント等を使って、実践的・体験的な活動や調べ学習を多く取り入れていきます。また、児童が、授業で学んだことを自分の生活の中で生かそうとする実践的な態度が育まれるような授業を工夫していきたいと思えます。

年間授業計画

月	単 元 名	時数	評 価 の 観 点
4	<家庭科の学習を生活に生かそう> <見つめよう!家庭生活> 1 家庭の仕事をみつめよう 2 できる仕事をふやそう	1 1 9	【家庭生活への関心・意欲・態度】 衣食住や家族の生活について関心を持ち、家族の一員として、家庭生活をよりよくするために進んで取り組み、実践しようとする。 【生活を創意工夫する能力】 衣食住や家族の生活について見直し、課題を見付け、その解決を目指して、家庭生活をよりよくするためにはどうしたらよいか考えたり自分なりに工夫したりする。 【生活の技能】 生活者として自立するために必要な衣食住や家族の生活に関する基礎的な技能を身に付けている。 【家庭生活についての知識・理解】 家庭生活を支えているものや家庭生活の大切さを理解し、衣食住や家族の生活に関する基礎的な知識を身に付けている。
5	・家族とお茶を楽しもう ・身の回りを便利に美しくしよう		
6	・さいほう用具を使おう		
7	3 くふうして仕事を続けよう		
	<料理って楽しいね!おいしいね!> 1 1日の食事を調べよう	1 4	
9	2 簡単な調理をしよう ・調理の計画を立てよう		
10	・ゆでたりいためたりしよう 3 なぜ食べるのか考えよう	2 2	
	<ぬって!使って!楽しい生活> 1 暮らしの中の布製品を探そう		
11	2 つくり方を調べよう		
12	・どのようにできているか 1 ・ミシンの使い方 2 3 楽しくつくってたくさん使おう	4	評 価 の 方 法 家庭科の授業の中で進んで発表したり、学習活動に取り組んだりする様子、学習の準備の状況や提出物などから評価します。 自分が家庭の中でできることの工夫や実践を、実践の記録や作った作品などから評価します。 調理実習や裁縫などの実習の様子や、作った作品などから評価します。 テストやノート・プリントへの記述、授業中の発表内容などから評価します。
1	・くふうしよう!かしこい生活> 1 身の回りの物を見直そう 2 身の回りをきれいにしよう ・整理・整とんをしよう		
3	3 不用になった物を生かそう 4 品物の買い方を考えよう ・計画的に買うくふう ・買い方のくふう		
年間授業時数		6 0	